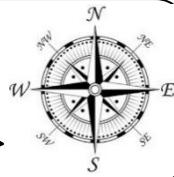


羅 金十盤



太秦中学校
進路指導部
7月19日
No.33

部活動で高校へ行きたいと考えている人へ

部活動をしていて、高校でもその部活動を続けていきたいと思っている人で、優秀な成績をおさめている人は、高校から声がかかるときがあります。

「優秀な成績」と言っても学校によって様々で、「市内大会で上位(1~6位)に入賞している。」とか「府下大会に進出した。」とか「全国大会に進出した。」などの成績をおさめないといけないということがあったり、部活動見学の時にその高校の顧問の先生の目に留まり「ぜひ来てほしい」と声がかかったりする場合もあります。ですので部活動体験に参加することは大切です。夏休みに部活動体験を予定している高校が多いので、ぜひ申し込んで自分をアピールしましょう。また、1回だけではなく、何回も参加するのもいいと思います。

野球部の体験に参加する場合は、学校の同意書と保護者の同意書が必要になりますので、担任の先生に相談するか中居までお願いします。

公立高校でも、前期選抜においてB方式で受検する場合、作文と面接だけの受検となります。そのときどんな生徒かということを知るために「活動実績報告書」が必要なので、中学3年間にどれだけの実績があるかということが大切になります。それを評価してもらえるのは高校の先生なので、やはり、公立高校でも部活動体験に参加することが大切です。また、A2方式で受検する場合も「活動実績報告書」が必要なので、同じようにしてほしいと思います。

9月ぐらいからいろいろな高校からの話が来る人もいます。しっかりと考えて保護者の方や顧問の先生などと相談しながら決めていってほしいと思います。

以前は、高校から話があったら「名前を書いたら合格する。」…というような話がありました。今はそんなことはありません。ある程度の学力がないと高校になってからついていけないので、留年したり、退学したりすることがあるからです。

いい実績があっても、学力がないと高校生活は続かないで、どちらもそろった文武両道をめざして、頑張ってほしいと思います。

※学校説明会に行くとき、みなさんはどんな服装で行きますか?中学生として高校へ行くということは、やはり標準服で行くのが礼儀です。また、自転車で行くことも、ダメです。公共交通機関を使って行きましょう。

